⑦点検口の取り付け

1.点検口下面の引っかけ金具をフレームの横さんに引っかけます。

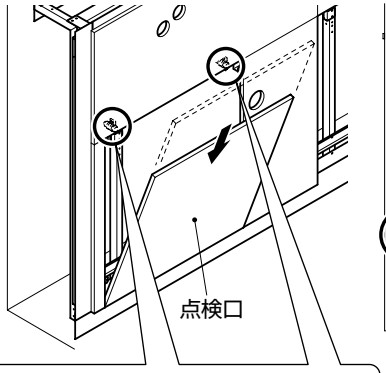
2.取り付け高さ・水平・垂直を調整した後点検口上端を押しながらマグネットキャッチを押し込んでください。

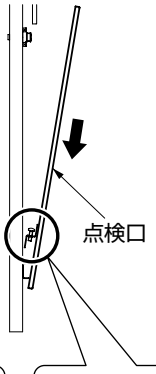
【取り付け寸法の目安】

・横方向： 左右の前面板とのすき間を1mmずつ空けます。

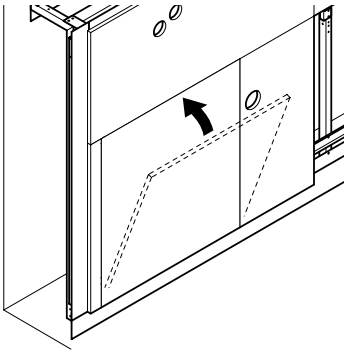
・高さ方向：点検口の下端を、先に取付けた器具下前面板の下端と合わせます。

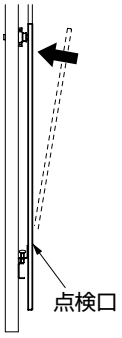
1.引っかける



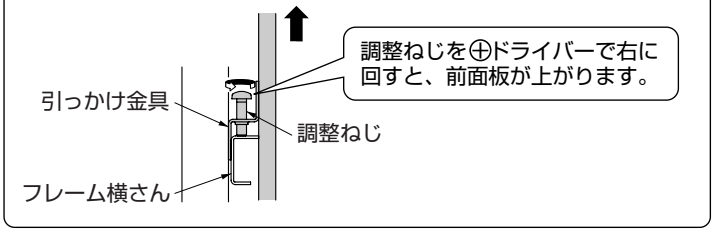


2.押し込む





〈マグネットキャッチ奥行き調整要領〉



STEP 13 甲板の取り付け

甲板を間口に合わせて切断し、フレームに取り付けます。

①甲板の確認

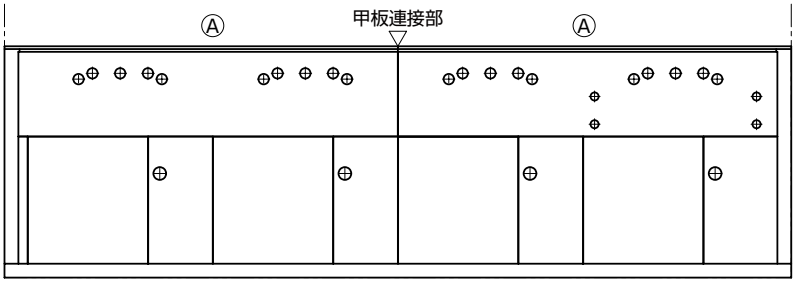
・1連用、2連用、3連用……取り付ける甲板は一つです。どちらか片側を間口に合わせて切断します。

・4連用、5連用……複数の甲板を連接して取り付けます。
甲板の連接部はフレーム・底目地と同じです。下記を基準としてください。

・4連用

寸法が同じものを2枚使用します。

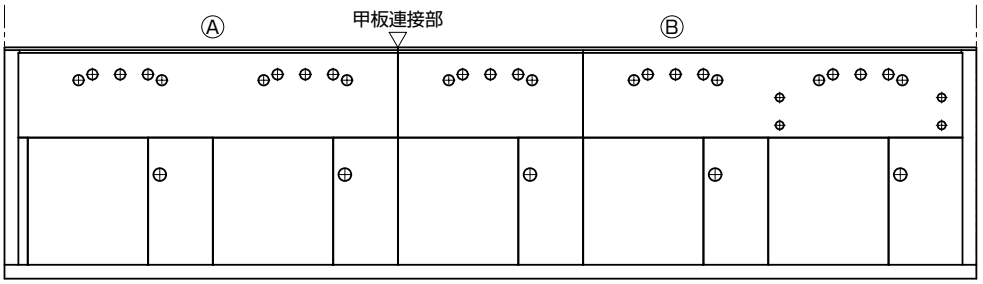
フレーム・底目地の連接部と甲板の連接部を合わせて取り付けます。



・5連用

長短2種類の甲板を使用します。

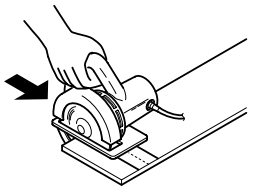
フレーム・底目地の連接部と甲板の連接部を合わせて取り付けます。



②甲板の切断

間口に合わせて甲板を切断します。
切断寸法は壁の倒れや開きなど、現場に応じて決めてください。
甲板と壁とのすき間は4mm、連接する甲板同士のすき間は2mmになるよう切断してください。

チェック 軽く押し切れるスピードで切断してください。



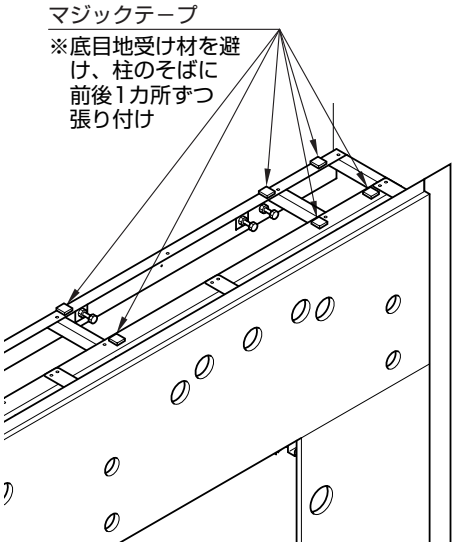
チェック マスキンクテープを貼る。（チッピングや工具台座による傷を防止します。）

ポイント 切断木口は、必要に応じてディスクグラインダーで削ると美しく仕上げることができます。

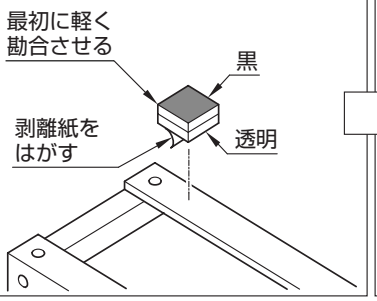
ポイント 切り落とす最後の部分は欠けが生じやすいので、切断終了直前には切り落とす側の支持を行ってください。

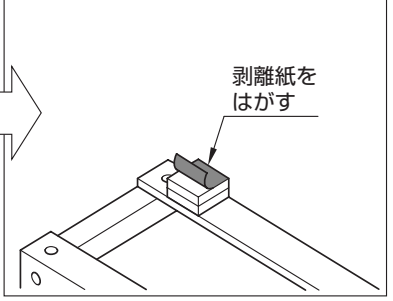
③甲板の取り付け。

1.フレーム上面にマジックテープを張り付けます。
2.甲板を下図のように乗せてマジックテープを甲板に接着させます。

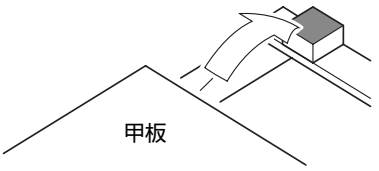


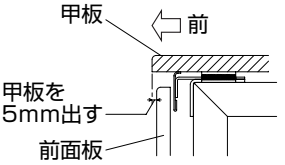
1.マジックテープの張り付け





2.甲板の取り付け





甲板を上からそっと押し付け、上から軽くたたいて張り付け固定します。
・目安として、甲板と壁とのすき間は4mmになるよう甲板を取り付けてください。
・前後方向は前面板の前出を基準に甲板の前出が5mm出るように取り付けます。

チェック
・マジックテープの張付面は、アルコールなどで油分、汚れなどを十分に落としてください。
・最初のマジックテープ同士の勘合は強く押し込まず、軽く勘合させてください。

3.マジックテープが張りついているかの確認

甲板を一度取り外し、マジックテープ（黒）が甲板の裏面に全て張り付いているか確認してください。
甲板に張り付かずにフレーム側に残っている場合はマジックテープ（黒）を外し、フレーム側のマジックテープ（透明）の寸法に合わせて、マジックテープ（黒）を甲板に張り直してください。

チェック 甲板を連接する場合、連接する甲板同士の段差がないことを確認してください。段差がある場合はフレームにライナーなどを接着して調整してください。

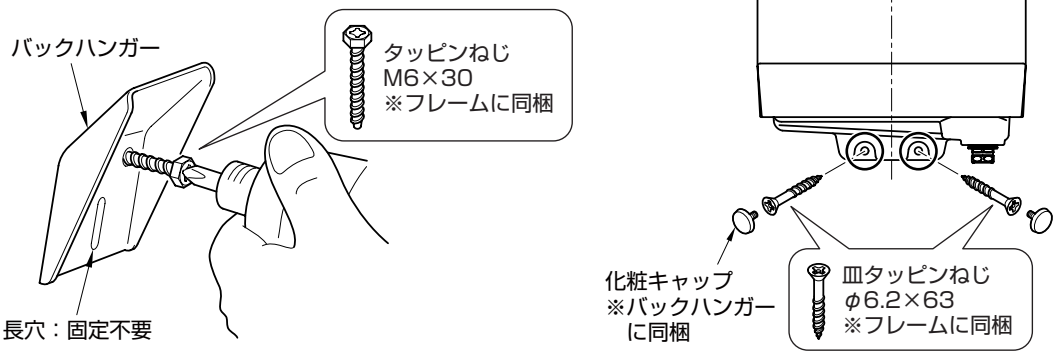
※壁と甲板とのすき間をコーキングする場合、コーキングは別途手配となります。

器具（別途手配品）の取り付け

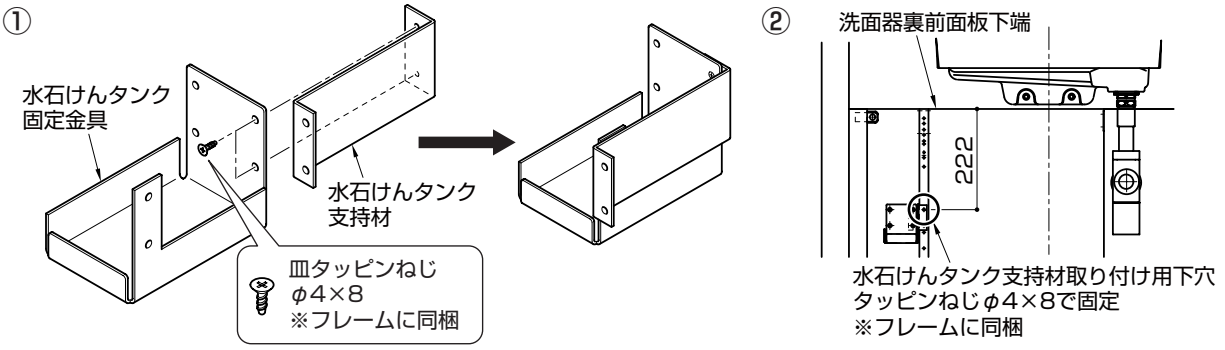
※器具の取り付けの際に、調整した前面板の位置がずれないよう注意してください。

点検口を取り外して壁掛洗面器に同梱の施工説明書の「7.止水栓の取り付け」以降の作業を行ってください。
各器具の取り付けは器具に同梱の施工説明書を参照して取り付けてください。
器具同梱の施工説明書の内容と異なる部分のみ下記に特記いたしますのでご注意ください。

＜洗面器取り付け上の注意＞
バックハンガー、洗面器の取り付けは各器具に同梱のねじではなく、フレームに同梱の鉄板用のねじをご使用ください。各器具に同梱のねじは木ねじですので、本商品のフレームには確実に固定ができません。
また、バックハンガーの固定は片側2カ所ずつとしてください。フレームに下穴を用意していますので位置調整用の長穴の仮固定は不要です。

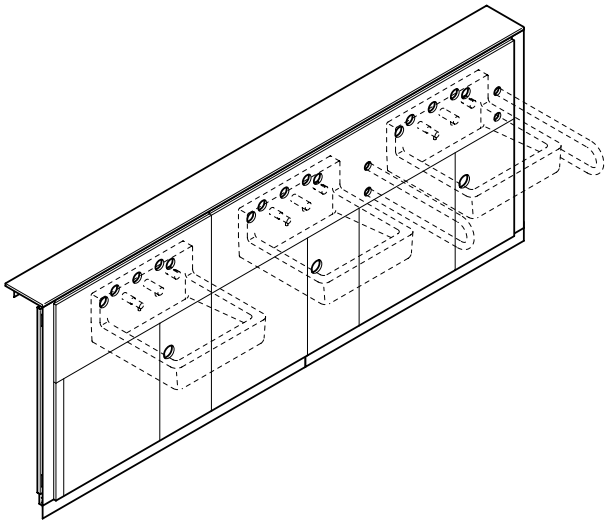


＜水石けんタンクの取り付け上の注意＞
洗面器セットの商品図、施工説明書とは取り付け位置が異なります。
本商品をご使用の際は水石けんタンクの固定金具をフレームに取り付けます。
①水石けんタンク固定金具と水石けんタンク支持材（フレームに同梱）を皿タッピンねじφ4×8（フレームに同梱）で取り付けます。
②水石けんタンク支持材をフレームの柱にタッピンねじφ4×8（フレームに同梱）で取り付けます。



取り付け完了後の確認

下記に加えて、各器具に同梱の施工説明書を参照して「試運転・点検」を行ってください。



●各部の設置状態を確認します。
①ライニング寸法の確認
・間口寸法
・器具ピッチ
・奥行寸法
・高さ寸法
・ライニングの水平・垂直
②前面板の設置状態
・連接する前面板の位置はそろっているか。
・点検口の開閉はできるか。
③幅木の設置状態
・幅木は確実に張り付いているか。
・連接する幅木の間にすき間がないか。
④甲板の状態
・連接する甲板の位置はそろっているか。
・甲板は確実に取り付いているか。
●設置後、仕上げ材の養生フィルムをはがします。

●同梱している取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
手渡しできない場合は、工事完了後目立つ所に置いてください。